

海底火山の最近の活動について*

The Recent Activities of Submarine Volcanoes and Volcanic Island

海上保安庁 海洋情報部

Hydrographic and Oceanographic Department of Japan Coast Guard

前回(第101回)に報告した以後(2005年6月15日から2005年10月26日)の活動状況は、以下のとおりである。

南方諸島方面

場所	年月日	調査機関等	活動状況
海徳海山	2005/9/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/8/31	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/7/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/6/16	海上自衛隊	変色水を認めず。
福徳岡ノ場	2005/10/26	第三管区海上保安本部	変色水を認めず。
	2005/10/3	海上保安庁	福徳岡ノ場から東へ延びる長さ約300m最大幅約50mの青白色変色水を視認した。
	2005/9/15	海上自衛隊	福徳岡ノ場から南西へ長さ約300m、幅約50mの緑色の変色水を視認した。なお、同海域周辺に白っぽい浮遊物(赤潮?)が筋状に広がっているのを視認した。
	2005/9/11	海上保安庁	福徳岡ノ場から西へ広がる長さ約2.5海里、最大幅約500mの緑がかかった黄土色の変色水を視認した。なお、同海域周辺には噴煙や浮遊物を認めず。
	2005/8/31	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/7/21	海上保安庁	N 24-17.3 E141-29.1 を中心として半径約500m内に黄緑色変色水を視認した。
	2005/7/20	海上保安庁	N 24-17.3 E141-28.6 を中心として、半径約1,000m内に黄緑色変色水を視認した。また、変色水の北側に北西方向に帯状にのびる長さ約1,000mの浮遊物を視認した。
	2005/7/17	海上保安庁	福徳岡ノ場から北東へ断片的に伸びる長さ約2km、幅約30~50mの青色及び緑色の変色帯を視認した。なお、変色帯の周囲に突出した岩や浮遊物を認めず。
	2005/7/15	海上自衛隊	福徳岡ノ場付近から南東方向に延びる長さ約1,000m、幅約300mのライトグリーンの変色水を視認した。また、湧出を伴う火山活動及び浮遊物は認められなかった。

* Received 10 March, 2006

場 所	年 月 日	調査機関等	活 動 状 況
福徳岡ノ場	2005/7/5	海上保安庁	福徳岡ノ場付近から南方向へ幅約600m、長さ約800mの黄緑色変色水を認めた。この変色水は定期観測時に認められるものと同程度のものである。また、変色水の北側海域には薄茶色の浮遊物が、筋状となって点在しているのを視認した。なお観測中、水蒸気及び噴煙は認めず。一昨日(7/3)の状況と比べると、活動は沈静化していた。
	2005/7/4	海上保安庁	昨日の火口付近に変色水の湧出は認めず。福徳岡ノ場付近の海面には、南南西方向へ長さ約3,700m、幅約300mの白っぽい緑色の変色水を視認した。南硫黄島北東端から沖合約1,000m付近に沿岸部に沿って、長さ約1,000m、幅約200mの黄緑色の変色水を視認した。南硫黄島の南東方約7,400m付近から北方向へ長さ約2,800m、幅約200mの黄緑色の変色水を視認した。南硫黄島を中心として、半径約9,000m内に薄茶色の漂流物を視認した。
	2005/7/3	海上保安庁	福徳岡ノ場の海面には、多数の岩のようなものが海面上に浮遊し、それぞれが水蒸気を上げているのを視認した。この岩のようなものは、福徳岡ノ場の位置を西端として東へ伸び、その周辺は、オレンジがかった茶色の変色水域(長さ約1,000m)を視認した。調査中の11時35分に福徳岡ノ場の西端付近では、海底から灰色の泥水のようなものが湧き出るのを視認した(その後も断続的に湧き出す現象を視認した)。
	2005/7/3	海上自衛隊	4時50分～5時25分までの調査では、大規模な水柱は上がっておらず、海底から水蒸気がボコボコ湧き出しているのを視認した。今までなかった場所に海面から30カ所くらい岩(大きさ1～2m、高さ1m弱程度)が出てきており、煙(水蒸気)が出ているのを視認した。周辺に軽石らしき浮遊物があるのを視認した。
	2005/7/2	海上自衛隊	17時45分頃、硫黄島の自衛隊員が硫黄島の南南東およそ52キロメートルの海域に、海底火山の噴火によると思われる水蒸気が噴出ししているのを視認した。19時05～22分上空からの観測によれば連続的な水蒸気の噴出(半径約50～100m、高さ約1,000m)を視認した。中心付近で時々赤い火花のようなものを視認した。噴出場所から南東方向へ幅約100m、長さ約300mの海面を、茶色っぽい浮遊物が覆っているのを視認した。
南硫黄島	2005/7/20	海上保安庁	島の西岸から沖合い約800m付近に北東-南西方向に帯状にのびる長さ約100m、幅約20mの黄緑色変色水を視認した。また、島の西岸から沖合い約300m以内の海域に黄緑色変色水を視認した。
南日吉海山	2005/9/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/8/31	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/7/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/6/16	海上自衛隊	変色水を認めず。

場 所	年 月 日	調査機関等	活 動 状 況
日光海山	2005/9/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/8/31	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/7/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/6/16	海上自衛隊	変色水を認めず。
福神海山	2005/9/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/8/31	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/7/15	海上自衛隊	変色水を認めず。
	2005/6/16	海上自衛隊	変色水を認めず。

南西諸島方面

場 所	年 月 日	調査機関等	活 動 状 況
桜島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	南岳火口から白煙が上がっているのを視認した。新島の周りに変色水を認めず。
	2005/8/16	第十管区海上保安本部	南岳火口から白煙がわずかに立ち上っているのを視認した。
開聞岳	2005/9/27	第十管区海上保安本部	噴気及び変色水を認めず。
薩摩硫黄島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	硫黄岳火口全体から白色の噴煙が上がっているのを視認した。島の北岸平家城から乳白色変色水が北東方へ扇状に広がっているのを視認した。また、平家城～穴之浜～東温泉にかけて乳白色変色水を視認した。稲村岳南岸から永良部埼にかけて茶褐色変色水を視認した。昭和硫黄島南岸には帯状の薄緑色変色水が西側に広がっているのを視認した。
	2005/8/12	第十管区海上保安本部	硫黄岳火口から白色の噴煙が立ち上っているのを視認した。また、平家城から穴之浜にかけて、乳白色変色水を視認した。
口永良部島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	島中央南岸のミシマザキ南部に青白色変色水が西側へ角状に広がっているのを視認した。古岳及び新岳に噴気を認めず。
	2005/7/19	第十管区海上保安本部	古岳及び新岳に噴気を認めず。
口之島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	燃岳南西岸～南岸～鎌倉崎にかけて青白色変色水を視認した。鎌倉崎南部～大立神南部にかけて茶褐色変色水を視認した。大立神南部で青白色変色水が東側へ角状に広がっているのを視認した。前岳及び燃岳に噴気を認めず。
中之島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	御岳の火口内の2ヶ所から水蒸気が立ち上っているのを視認した。御岳東側斜面の2ヶ所から白煙が立ち上っているのを視認した。島の周囲に変色水を認めず。
諏訪之瀬島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	御岳火口から白煙が立ち上っているのを視認した。島の南東岸の切石港と作地鼻の間から作地鼻にかけて茶褐色変色水を視認した。作地鼻から北岸のどくろ瀬にかけて乳白色変色水を視認した。

場 所	年 月 日	調査機関等	活 動 状 況
悪石島	2005/9/27	第十管区海上保安本部	島の東岸ノンゼ岬と黒崎ノ鼻の中間部から黒崎ノ鼻にかけて薄い青白色変色水を視認した。ガンコツの南西岸に茶褐色変色水が北西側へ角状に広がっているのを視認した。御岳に噴気を認めず。
硫黄島	2005/9/2	第十一管区海上保安本部	島の北側火口から高さ約200mに達する薄い水蒸気を視認した。また、島の中央部にもわずかな水蒸気を視認した。島の風下で、わずかな硫黄臭気を感じた。島の周囲に変色水を認めず。
	2005/8/10	第十一管区海上保安本部	北側火口付近および島中央の亀裂部付近より水蒸気が噴出しており、約500mの高さまで上昇し東風により西側へ雲のようにたなびいている。
	2005/6/22	第十一管区海上保安本部	島の北側火口内から水蒸気が発生しているのを視認した。また、島の中央部の火口からの水蒸気は認めず。

